

目的

スペシャルステージ(SS)の運営を司るオフィシャルが、各自の役務の遂行の際に順守すべきことを分かりやすくまとめた

想定使用方法

- SS各所に配置が決まったオフィシャルが、各自のやらなくてはならないことを理解する。オフィシャル育成の為に教科書
- ノウハウの継承
- オフィシャルの配置は、各人の経験・資格に基づき、適正に決められたものとする。

対象

基本的に該当役務経験者及び経験者の監視下にある初心者・補助員

想定競技

準国内格式からWRCまでのSSラリー

<参考>

OfficialとMarshalの違いについて、WRC Sporting Regulations 2020とRegional rally Sporting Regulationsの AppendixⅢ 5.2.7 Officials and Marshalsにおいて、役務を遂行するにあたり、自身を危険に直面する必要のないのがOfficialと記載されている

【TWZ(Tyre Warming Zone)について】

2022年版RRRのみTWZを設置できる規則が定められた(設置位置については、P14参照)

現場オフィシャルにとっての注意事項:

- | | |
|--|-------------|
| ① Start時刻がTC check-in後3分後を延長できる(タイムカード記入方法はSCに確認要) | →RRR 44.4 |
| ② TWZに入る前にSSと同様の装備を装着しなくてはならない | →RRR 44.4.4 |
| ③ TWZ終了地点からSS Start間ではタイヤ空気圧調整が許される | →RRR 13.10 |
| ④ TWZを出てスタートラインに着くときは、歩くぐらいのスピードで運転する | →RRR 44.4.3 |

【SS オフィシャルに関係する 2022年版WRSR・RRRの変更事項】

- | | |
|---|---------------------------|
| ① シリーズポイントを獲得するためには、全SSをドライバーが運転しなくてはならない(例外あり) | →WRSR 3.3.3
→RRR 3.1.4 |
| ② WRCでは、ヘルメットが正しく装着されていない場合でも、SS中で停車して再装着すれば、ペナルティ対象とならない | →WRSR 53.1 |
| ③ WRCのRally1 carには、耐高電圧(1000V)グローブを2双搭載する(脱出の際利用可) | →WRSR 53.2.4 |
| ④ RRRではFIA公認のTracking Systemの装備を強く推奨(2023年から義務) | →RRR 18.2 |

略称・コード類

• WRSR	WRC Sporting Regulation 2022
• RRR	Regional Rally Sporting Regulation 2022
• APEX_H	International Sporting code APPENDIX H 2022 (H項)
• ラ開規_細ス	ラリー競技開催規定 細則スペシャルステージラリー開催規定 2022
• SC	スペシャルステージコマンダー →2021/9/16 JAF公示No.2021-WEB088 参照
• DSC	デュプティスペシャルステージコマンダー
• 無線感明(感度) =メリット	1 : 雑音の中に、かすかに通話らしいものが聞こえる程度 2 : 雑音が多く、話もゆがんで何回も繰り返して話が通じる程度 3 : 雑音、ひずみは多少あるが、割合容易に通話ができる 4 : 雑音は多少残るが、十分明快な通話ができる 5 : 雑音が全くなく、非常に明快地に通話できる
• 緊急出動車両 (MIV・TIV・FIV)	医療チームの乗るMIV(Medical Intervention Vehicle)、技術チームの乗るTIV(Technical Intervention Vehicle)、または両機能を統合したFIV(First Intervention Vehicle)がSSに配置される
• 方向の表記	本ガイドでは、モータースポーツの通例に則り、通常走行の競技車の方向を基準に表記した。スタートを例にとると、STOP方向を「前方」、TC方向を「後方」と記載した

※ 文責は、渡辺康一にあります。ご意見・ご要望、最新版の入手は、
右のメールアドレス(QRコード)までお願いします。 kwat@f2.dion.ne.jp



TC(SS Start 前)

RRR適応競技の場合、p1の【TWZ(Tyre Warming Zone)について】を読むこと

<開設準備>

- ❑ 主催者の定めた時刻もしくは、遅くとも1号車スタート時刻の30分前までに開設する →WRSR & RRR 42.4.1
→ラ開規_細入_21条_1.(6)
- ❑ 公式時計の時刻を確認 →ラ開規_細入_9条_2.
- ❑ TC看板の約25m後方に予告看板を設置 →WRSR & RRR APPENDIX I
- ❑ タバードの着用、チーフはチーフとわかるタバードを着用 →ラ開規_細入_21条_1.(1) / 別添2
- ❑ スタート・SCとの無線感明(感度)確認 →WRSR & RRR 42.6.2
→ラ開規_細入_21条_3.
- ❑ タイムカードの記入は公式審判員資格B3級以上の所持者が担当(除くクロズド競技) →ラ開規_細入_9条_1.
- ❑ 00カー通過後は競技体制を維持 →ラ開規_細入_13条

<競技中>

- ① エリア進入時刻チェック
目標チェックイン時刻の1分以上前のエリア進入はSC経由HQへ報告 →WRSR & RRR 44.2.8
ラ開規_細入_22条_7.
- ② チェックインタイム(カードを受取った時刻)をタイムカードに記入 →WRSR & RRR 44.2.5 & 44.3.1
→ラ開規_細入_23条_2.(2)
- ③ 遅着早着チェック
目標チェックイン時刻(前TCのスタート時刻 + 目標所要時間、前TCがSSを伴う場合は、SSスタート時刻 + 目標所要時間)に対して実際のチェックイン時刻を確認、遅着・早着はSC経由HQへ報告 →WRSR & RRR 44.2.6 & 44.2.9 & 44.2.10
→ラ開規_細入_22条_12.
15分以上(WRCでは30分)の遅着となった場合、レグ離脱/リタイヤとなる可能性があるので、SC経由HQへ報告(エントラントへの通告はセクションの終わりではなされる) → WRSR & RRR 45.1 & 45.3
→ラ開規_細入_別添5
- ④ スタート予定時刻(チェックイン時刻+3分)をタイムカードに記入 →WRSR & RRR 44.3.1
→ラ開規_細入_23条_2.(2)
同分にチェックインした場合は、スタート予定時刻も同時刻となる→スタートで対応
- ⑤ パルク違反監視(TC予告看板・解除看板間では一切の車両整備禁止) →WRSR & RRR 63.1.2
→ラ開規_細入_21条_1.(2)
- ⑥ TCからスタート時刻まで13分以上ある場合は、タイヤ圧は調整可(国際格式のみ) →WRSR 13.18 & RRR 13.10
- ⑦ 告知事項伝達
- ⑧ チェックイン手順への違反を目撃した場合、迅速にチーフが文書で競技長へ報告する(国際格式) →WRSR & RRR 44.2.12
- ⑨ 記録用紙記入(次ページ参照)

<撤収時>

- ❑ 全競技車が到着、もしくは最終号車の到着予定時刻後15分を経過後 → WRSR & RRR 44.4.2
→ラ開規_細入_21条_1.(7)
- ❑ Sweeper通過まで競技体制を維持 →ラ開規_細入_13条

<特記事項>

- チェックイン時刻には2人のクルーと車両が到着している必要がある →WRSR & RRR 44.2.3
→ラ開規_細入_22条_3.
但し、エリアが競技車で混雑していてエリアに進入できない場合は、コドラが車両を降りてタイムカードを提出することができる。この場合、当該車両にはパルクフェルメ規制が適用される。
- 記入時刻は00:00~24:00の形式で記入 → WRSR & RRR APPENDIX II 6.1
→ラ開規_細入_20条_1.

TC(SS Start 前)

タイムカード (サンプル)

※赤文字部分を記入数

タイムカード記入時は秒は切捨て

<目標チェックイン時刻>
前TCのスタート時刻 + 目標目標時間
※前TCがSSを伴う場合
SSスタート時刻 + 目標所要時間

- タイムカードより転記(全車同分が記載されている)
- タイムカードを受取った時刻 (秒については概数)
- チェックイン時刻の3分後 (秒は切捨) 前車と同刻でも構わない
- タイムカードから転記
 - 前がTCがSSを伴う場合はSSの実スタート時刻
 - その他は、前TCのスタート時刻

記録用紙

Target time = 55		A						ア侵入早、			チェックイン早/遅、P=パルク違反、報=山長への報告		
着順	車番	エリア侵入時刻	チェックイン時刻	予定時刻	前TC/SS発時刻	違反(要連絡)	備考						
						A	C	P	報				
	00	09:29 10	09:30 11	09:33	08:38	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				
	0	09:54 05	09:55 01	09:58	09:03	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>				
1	1	09:58 58	10:00 04	10:03	09:05	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	コントロールエリア内の整備を行った場合は、チェックを付け、SCへ報告			
2	2	10:02 05	10:02 06	10:05	09:06	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>				
3	3	10:02 07	10:02 10	10:05	09:07	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	SCへ報告し終わったらチェックをつける			

- ※ 秒の記載は必要ないが、あった方が状況を思い出すのに便利
- TC予告看板を通過した時刻(秒については概数)
- 目標チェックイン時刻の1分前以前にTC予告看板を通過した場合は、チェックを付けSCへ報告
- 目標チェックイン時刻早着 or 遅着の場合は、チェックと○を付けSCへ報告

SS Start

<開設準備>

- 主催者の定めた時刻もしくは、遅くとも1号車スタート時刻の30分前までに開設 →WRSR & RRR 42.4.1
→開規_細入_21条_1.(6)
- スタートシステムの時刻合わせを確認 →開規_細入_9条_2.
- フライングチェッカー(使用する場合)の作動確認(含む印字装置) →開規_細入_9条_2.
- フライングチェックの光電管はスタートラインの先40cm(国際格式は50cm)に設置 →WRSR & RRR 48.2.2
→開規_細入_25条_6.1)
- 無線の感明チェック(対SC・ラジオ・HQ・TC) HQへの連絡手段→開規_細入_8条_2.(2) 6)
- TIV・MIV(FIV)はスタートの先に配置 →APEX_H 5.5.1 a)
→開規_細入_8条_2.(2) 6)
- 4kg×2本相当の消火器 →WRSR & RRR APPENDIX I
→開規_細入_23条_2.①
- 約25m前方(STOP寄り)に解除看板 →WRSR & RRR 42.6.2
→開規_細入_21条_3.
- タバードの着用、チーフはチーフとわかるタバードを着用 →開規_細入_9条_1.
- タイムカードの記入は公式審判員資格B3級以上の所持者が担当(除くクロズド競技) →開規_細入_13条
- 00カー通過後は競技体制を維持

<競技中>

- ① スタートラインに車の先端を合わせて止める
前車との間隔が2分以上になる場合、早発しないように注意(車両の前に立つのが効果的)
国際格式では、誘導棒をスタートライン上に立て、車両を適切な位置に誘導する。車両が所定に位置についても、スタート1分前までは、誘導棒は撤去しない。誘導棒を撤去後は車両の移動は禁止、違反はSCを通して審査委員会へ報告する →WRSR & RRR 48.2.4
- ② スタート時刻決定、カード記入
チェックインタイムから3分以上経過した時刻
スタート間隔は、当該レグのスタート間隔と同一(遅着等で長くなる場合はある) →WRSR & RRR 50.3
→開規_細入_25条_13.
赤旗提示時にスタート間隔を変えて良いというルールはないが、主催者がスタート間隔を変えてスタートさせる場合もある。SCに確認要(カードに記入する時刻も含め)
スタート間隔の変更を競技長が指示する場合があるので要注意 →開規_細入_19条_6)
- ③ エントラントの理由でのスタート時刻変更は禁止
不可抗力が生じた場合は、担当競技役員がスタート時刻を変更できる →開規_細入_25条_7.
→WRSR & RRR_48.4.1
ペナルティの対象になるが、スタート時刻を変更してスタート可(国際格式のみ)
- ④ スタート進行・監視(フライングスタート)
- ⑤ パルク違反監視(TC予告看板・解除看板間では一切の車両整備禁止) →WRSR & RRR_63.1.2
→開規_細入_21条_1.(2)
- ⑥ TCからスタート時刻まで13分以上ある場合は、タイヤ圧は調整可(国際格式のみ) →WRSR 13.18 & RRR 13.10
- ⑦ 告知事項(コース情報や赤旗提示状況)伝達→何号車から伝達したかSCへ報告 →WRSR & RRR_53.5.6
- ⑧ 赤旗提示時は、スタートでも赤旗を提示する(国際格式のみ)
- ⑨ 安全装備確認と注意(ヘルメットのストラップ・シートベルト・グローブ・FHR・窓) →開規_細入_25条_3. & 30条_9.
※ FHR(Frontal Head Restraint)=HANSに代表される頭頸部保護装置
- ⑩ 記録用紙記入(次ページ参照)

<撤収時>

- 全競技車が到着、もしくは最終号車の到着予定時刻後15分を経過後 → WRSR & RRR_44.4.2
→開規_細入_21条_1.(7)
- Sweeper通過まで競技体制を維持 →開規_細入_13条
- SweeperがStartを通過しても、STOPに到着するまで競技中なので、不必要な無線は使わない

<特記事項>

- スタート手順は、特別規則書で確認する → WRSR & RRR_48.2.1
→開規_細入_25条_6.1)~3)
- 電光表示を使用しても、30秒前はコールする(国際格式は不要) →開規_細入_25条_6.1)~3)
- マニュアル時は、30秒前,15秒前,10秒前,5,4,3,2,1とカウントダウン → WRSR & RRR_48.2.1
→開規_細入_25条_6.1)~3)
- グラベルスタートでスタート位置が掘られて支障がある場合の対応方法をSCと打ち合わせておく
規則上の決まりはないが、スタート位置の変更、停止位置の変更等の可能性あり
- エンジンがかかった状態で停止させる →開規_細入_25条_5.
- FHRは推奨(全日本では2021より必須)だが、装備している場合は確実にセットさせる
過去にFHRを装備していたのに装着せず、重傷を負った事例あり →開規_規則 2021 第9条1)
- 20秒以上経過してもスタートできない車は排除 →WRSR & RRR_48.4.3
→開規_細入_25条_5.
- フライングスタートは、SCへ報告すると共に、全日本ではSTOPへ連絡しエントラントへ通告 →WRSR & RRR APPENDIX II 6.1
→開規_細入_20条_1.
- 記入時刻は00:00~24:00の形式で記入
- トラッキング担当は、未着車両(行方不明車)がでた場合、SCに報告する。

SS Start

タイムカード (サンプル)

※赤文字部分を記入数

SS 5

SS5スタート予定時刻: H 09 M 07

SS5スタート時刻: H 09 M 07

目標時間: 0 55

TC6到着予定時刻: H 10 M 02

選手使用欄

SS5フィニッシュ時刻: H 09 M 22 S 10 1/10 2

所要時間: M 15 S 10 1/10 2

TC6到着時刻: H 10 M 02

フライング

SS 6

SS6スタート予定時刻: H 10 M 05

SS6スタート時刻: H 10 M 06

目標時間: 0 55

TC7到着予定時刻: H M

選手使用欄

SS6フィニッシュ時刻: H M S 1/10

所要時間: M S 1/10

TC7到着時刻: H M

フライング

タイムカードより転記

実際のスタート時刻を記入
TC到着時刻(チェックイン時刻)から3分以上経過していること。
※スタート予定時刻を見ても良いが、TCが計算ミスをしている場合もあるので、TC到着時刻を確認する

告知したかの忘備録

イントラントへの告知事項がある場合は、メモ欄として利用する(告知初号車も記録)

記録用紙

到着順	車番	予定 S	実Start	告知チェック	内容	報連	備考
00	09	09:03	09:03	<input checked="" type="checkbox"/>	フライング 2.5秒	<input checked="" type="checkbox"/>	
0	09	09:58	09:58	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>	
1	1	10:03	10:03	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>	
2	2	10:05	10:05	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>	
3	3	10:05	10:06	<input checked="" type="checkbox"/>		<input checked="" type="checkbox"/>	

安全装備関係チェックの備忘録(推奨)

反則スタートがあった場合の内容

SCへの報告、STOPへの連絡の忘備録

SS FLYING FINISH (FF)

<開設準備>

- ❑ 主催者の定めた時刻もしくは、遅くとも1号車到着時刻の30分前までに開設 →WRSR & RRR 42.4.1
→ラ開規_細入_21条_1.(6)
- ❑ オフィシャルの安全を確保できる場所を確保
- ❑ 無線の感明チェック(対STOP)
- ❑ 約100m後方(Start寄り)に予告看板設置 →WRSR & RRR APPENDIX I
→ラ開規_細入_別添2
- ❑ 計測点に白線を引く
- ❑ タバードの着用、チーフはチーフとわかるタバードを着用 →WRSR & RRR 42.6.2
→ラ開規_細入_21条_3.
- ❑ メインとサブは別々の人間が測定
ルールにはないが、測定できないリスクを最小化するため
- ❑ 00カー通過後は競技体制を維持 →ラ開規_細入_13条
- ❑ 光電センサー・反射鏡等の計時機器は、競技車との接触や風雨の影響を考慮した位置に設置する

<競技中>

- ① 測定した時刻(メイン・サブ共)を記録用紙に記入
- ② 可能なら車番を記録する→不明の場合はSTOPに問い合わせる
- ③ 記録した時刻(トラブルのない限りメイン)をSTOPへ連絡
- ④ パルク違反の監視(FF予告看板・解除看板間では一切の車両整備禁止) →ラ開規_細入_21条_1.(2)
→WRSR_49.1
- ⑤ FF予告→STOP間の停車の監視 →ラ開規_細入_25条_9.
- ⑥ 記録用紙記入(次ページ参照)

<撤収時>

- ❑ 全競技車が到着、もしくは最終号車の到着予定時刻後15分を経過後 →ラ開規_細入_21条_1.(7)
- ❑ Sweeper通過まで競技体制を維持 →ラ開規_細入_13条

<特記事項>

- 計時を1/10秒まで記録するか、特別規則書で確認する →WRSR & RRR 47.1
→ラ開規_細入_25条_2.
- WRCのパワーステージでは1/1000秒まで計時する →WRSR & RRR 47.1
- 時刻を丸める際は切り捨て →ラ開規_細入_25条_10.
- FF→STOPの時刻の伝達方法は、色々な方法があるので、STOPと事前に確認する
- メイン計時システムの時刻がSTOPでしか見られない装置がある。2度切れするなどのトラブルに対して、対応方法を事前に取り決める(サブの計時時刻を無線で連絡するなど)
- 記入時刻は00:00~24:00の形式で記入 → WRSR & RRR APPENDIX II 6.1
→ラ開規_細入_20条_1.
- 計時機器(特にSEIKO製プリンティングタイマー)と無線機のアンテナが近いと、電波による障害で計時機器が誤動作します。少なくとも50cm、できれば1m以上の距離をとること

WRSR 13.10 & RRR 13.13

SS FLYING FINISH (FF)

主計時システムのフィニッシュ時刻
1/10秒で計時する場合は、STOPへは1/100秒を切り捨てて伝える

副計時システム(バックアップ用)の時刻を記入する

記

SS No.	/ /		記入者	携帯番号							
<注意事項>											
1. 主計時システムとも、1/100秒まで記録し、STOPへは 切捨て1/100秒までを連絡 する											
2. 予知降で違反事項(停車・追越・後進など)は無線連絡後備考欄にメモしてください											
3. 車番が不明な場合は、STOPに確認してください。											
通過	車番	FF time(主システム)			FF time(副システム)			違反報告	備考(違反内容)		
順		hour	min	sec	hour	min	sec				
	00	09	58	43	72	09	58	43	69	<input type="checkbox"/>	
	0	10	14	18	21	10	14	18	17	<input type="checkbox"/>	
1	1	10	19	13	92	10	19	13	89	<input type="checkbox"/>	
2	2	10	20	12	83	10	20	12	80	<input type="checkbox"/>	
3	3	10	21	14	28	10	21	14	25	<input type="checkbox"/>	

パルク違反・停車/追越等の際に内容をメモをする
SCに報告したら✓をつける

SS STOP

<開設準備>

- ❑ 主催者の定めた時刻もしくは、遅くとも1号車到着時刻の30分前までに開設 →ラ開規_細入_21条_1.(6)
 - ❑ 無線の感明チェック(対SC・ラジオ・HQ・FF)
 - ❑ HQとの連絡手段の確認 →ラ開規_細入_8条_2.(2) 7)
 - ❑ 4kg×2本相当の消火器 →APEX_H 5.5.1 f)
 - ❑ 約25m前方に解除看板設置 →ラ開規_細入_8条_2.(2) 7) / 別添2
 - ❑ ラジオトラッキングとFFからの無線受信には各々専任配置が望ましい。 →WRSR & RRR APPENDIX I
 - ❑ ラジオトラッキングとFFからの無線受信には各々専任配置が望ましい。 →ラ開規_細入_別添2
- STOPがいち早く行方不明車両の存在を認識することは、有事の際の安全性に影響大
- ❑ タバードの着用、チーフはチーフとわかるタバードを着用 →WRSR & RRR 42.6.2
 - ❑ タイムカードの記入は公式審判員資格B3級以上の所持者が担当(除くクロズド競技) →ラ開規_細入_21条_3.
 - ❑ 00カー通過後は競技体制を維持 →ラ開規_細入_9条_1.
 - ❑ 00カー通過後は競技体制を維持 →ラ開規_細入_13条

<競技中>

- ① FFから通過時刻を受信、記録用紙に記入
- ② タイムカードにFF通過時刻・所要時間を記入
- ③ スタートから反則スタートの連絡があった場合は、エントラントに告知する。(全日本のみ) 所要時間は、実際のスタート時刻から計算する。 →WRSR & RRR 48.6
- ④ 行方不明車情報の聞き取り(SOS/OK、コース状況、三停板、概略距離、左右) →ラ開規_細入_25条_6.4)
- ⑤ 暫定結果表への記入(余裕がある場合)
- ⑥ パルク違反の監視(FF予告看板・解除看板間では一切の車両整備禁止) →ラ開規_細入_21条_1.(2)
- ⑦ FIA指定のタイヤ供給者の代表はSTOPエリアに入り、タイヤの目視検査と温度測定が許される(国際格式のみ) →WRSR 13.10 & RRR 13.13
- ⑧ FF予告→STOP間の停車の監視 →WRSR 49.1
- ⑨ 記録用紙記入(次ページ参照) →ラ開規_細入_25条_9.

<撤収時>

- ❑ 全競技車が到着、もしくは最終号車の到着予定時刻後15分を経過後 → WRSR & RRR 44.4.2
- ❑ Sweeper通過まで競技体制を維持 →ラ開規_細入_21条_1.(7)
- ❑ Sweeper通過まで競技体制を維持 →ラ開規_細入_13条

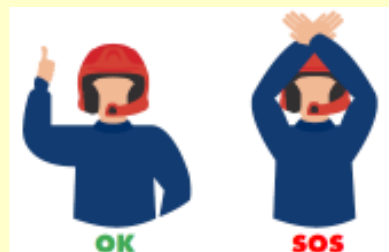
<特記事項>

- ・ 計時を1/10秒まで記録するか、特別規則書で確認する →ラ開規_細入_25条_2.
- ・ WRCのパワーステージでは1/1000秒まで計時する →WRSR 47.1
- ・ 記入時刻は00:00～24:00の形式で記入 → WRSR & RRR APPENDIX II 6.1
- ・ FFの通過時刻を聞く担当は、時刻の書き取りを最優先する →ラ開規_細入_20条_1.
- ・ 有事の際、チーフもしくはDSCが行方不明車両の聞き取りに集中できる様、役務配分を考える
- ・ FF→STOPの時刻の伝達方法は、色々な方法があるので、FFと事前に確認する
- ・ メイン計時システムの時刻がSTOPでしか見られない装置がある。2度切れするなどのトラブルに対して、対応方法を事前に取り決める(サブの計時時刻を無線で連絡するなど)
- ・ トラッキング担当は、未着車両(行方不明車)がでたり、ステージ内で追越があった場合、SC/DSCに報告する。

【SS STOPに関する 2022年版ラ開規_細入変更事項】

「第25条 15. 競技クルーの安全」に下記の変更があり、有事のヒアリング時の参考になる

- ① OKサインを提示する対象が「すくなくとも3台」→「すべての後続車」に変更 開規_細入_25条_15.2)
- ② OK・SOSのどちらの提示もなく車両がかなりのダメージを負っている場合は、クルーが車外に居てもSOSとして取り扱う 開規_細入_25条_15.8)
- ③ OK・SOSの提示ができない場合、右のジェスチャーで置き換えることができる 開規_細入_25条_15.9)



SS STOP

タイムカード (サンプル)

※赤文字部分を記入数

SS 6	SS6スタート予定時刻	H 10 M 05	SS6スタート時刻	H 10 M 06	目標時間	0 55	TC7到着予定時刻	H M
	SS6フィニッシュ時刻	H 10 M 21 S 14 1/10	STOP		TC7到着時刻	H M	選手使用欄	
TC 7	フィニング	<input type="checkbox"/>						

FFから入手した
フィニッシュ時刻

タイムカード
より転記

所要時間を
フィニッシュ時刻 - スタート時刻
で計算

記録用紙

着順	車番	フィニッシュ時刻	スタート時刻	所要時間	暫定Top	反則スタート告知	備考
	00	09:58:43.7	09:33	25:43.7		<input type="checkbox"/>	
	0	10:14:18.2	09:58	16:18.2		<input type="checkbox"/>	
1	1	10:19:13.9	10:03	16:13.9		<input type="checkbox"/>	
2	2	10:20:12.8	10:05	15:12.8		<input type="checkbox"/>	
3	3	10:21:14.2	10:06	15:14.2		<input type="checkbox"/>	スタートから反則スタートの連絡が来た場合、告知したかの忘備録 タイムカードのフィニング欄に✓を入れる

行方不明車聞き取り調査票

ラリー名 (八子ヶ峰) SS 6		Date	2018 / 9 / 14					
		記入者	渡辺 康一					
調査対象	地点	時刻						
号車: 9	最後のTracking point	Start 10:12						
車種: VAB	未着のTracking point	Radio 1						
後続競技車からの聞き取り ※ D=Driver, C=Co-Driver								
車番	D or C ※	時刻	見たか	OK/SOS	通過可否	三停板	目撃地点 (XXより〇〇kmなど)	左側/右側
10	ドラ	10:30	見た	歩いていた	可能	?	Radio 1の光 左コーナー	右
11	コドラ	10:31	↓	OKあり	↓	設置中	Radio 1の光500mくらい	↓
12	ドラ	10:32	↓	↓	↓	あり	↓	↓

後続車に聞くべき項目の確認とメモに利用する

SS RADIO TRACKING

<開設準備>

- 主催者の定めた時刻もしくは、遅くとも1号車到着時刻の30分前までに開設
→WRSR & RRR 42.4.1
→ラ開規_細入_21条_1.(6)
- オフィシャルの安全を確保できる場所を確保
- 無線の感明チェック(他の全Radio or 中継との感明)
- 3kg以上の消火器
→ラ開規_細入_8条_2.(2)_5
→WRSR & RRR APPENDIX I
→ラ開規_細入_別添2
- 約100m後方(Start寄り)に予告看板設置
→同上
- 赤旗の準備(2022年1月1日より国内格式も赤旗に変更)
- 安全かつエントラントから見えやすい赤旗掲示位置を決めておく
- タバードの着用(赤旗担当はラジオのタバードが必須)
→WRSR & RRR 53.5.2
- 夜間は競技車を幻惑しないように注意
- 00カー通過後は競技体制を維持
→ラ開規_細入_13条

<競技中>

- ① 毎分0秒にスタートから順番に通過車番を無線で報告する
- ② 記録用紙に記入し、行方不明車の有無をチェックする(次ページ参照)
- ③ 競技車が事故の報告に来た場合、報告内容をSCへ報告
→ラ開規_細入_25条_15_8)①
- ④ 競技長から赤旗提示指示の際は、車外で旗を出す(静止掲示)
→ラ開規_細入_25条_14_1)

<撤収時>

- Sweeper通過まで競技体制を維持
→ラ開規_細入_13条

<特記事項>

- ・ 最重要ポイントは、通過車番を抜けなく報告することなので、車番の控と報告完了チェックをつける
- ・ 無線の内容は必要最低限の内容とする

<例>

スタート：「16分13号車スタート」
Radio 1：「Radio 1、通過なし」
Radio 2：「Radio 2、4号車・3号車通過」
Radio 3：「Radio 3、通過なし」
Radio 4：「Radio 4、通過なし」

- ・ 無線の状況により中継が入る場合がある
→中継が各局の内容を復唱する(やり方は状況によるので練習することを推奨)

<例>

Radio 1：「Radio 1、通過なし」
中継：「Radio 1、通過なし、Radio 2 どうぞ」
Radio 2：「Radio 2、4号車・3号車通過」

- ・ 無線のPPTボタンを押し、一息入れて話し始める
- ・ 行方不明車捜索など優先度の高い通信がある場合は、回線を譲ること
- ・ 優先度の高い通話が回線を使った後では、2分(3分)分をまとめてトラッキングする場合もある

<例>

スタート：「17分14号車、18分15号車スタート」
Radio 1：「Radio 1、10号車・11号車通過」
Radio 2：「Radio 2、5号車・6号車」
Radio 3：「Radio 3、1号車通過」
Radio 4：「Radio 4、通過なし」

- ・ 通過車番を見る人と無線対応/記録係は別の方が良い
車両通過中に無線対応をする場合など一人で確実にこなすのは難しい
赤旗提示で一人が車外で旗を提示する場合の担当も事前に決めておく

SS RADIO TRACKING

記録用紙

SS No.	6	Radio	2	年月日	2018 / 9 / 14	記入者	渡辺 康一
報告時刻	Start	Radio 1	Radio 2	Radio 3	Radio 4	STOP	備考
10:03	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> -	<input type="checkbox"/> -				
10:04	<input type="checkbox"/> -	<input type="checkbox"/> -	<input type="checkbox"/> -				
10:05	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> -	<input type="checkbox"/> -				
10:06	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> -	<input type="checkbox"/> -				
10:07	<input type="checkbox"/> 4	<input type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> -				
10:08	<input type="checkbox"/> 5	<input type="checkbox"/> -	<input type="checkbox"/> -				
10:09	<input type="checkbox"/> 6	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> -				
10:10	<input type="checkbox"/> 7	<input type="checkbox"/> -	<input type="checkbox"/> -				
10:11	<input type="checkbox"/> 8	<input type="checkbox"/> 3 4	<input type="checkbox"/> -				
10:12	<input type="checkbox"/> 9	<input type="checkbox"/> 5	<input type="checkbox"/> 1				
10:13	<input type="checkbox"/> 10	<input type="checkbox"/> 6	<input type="checkbox"/> -				
10:14	<input type="checkbox"/> 11	<input type="checkbox"/> 7	<input type="checkbox"/> 2				
10:15	<input type="checkbox"/> 12	<input type="checkbox"/> 8	<input type="checkbox"/> -				
10:16	<input type="checkbox"/> 13	<input type="checkbox"/> -	<input type="checkbox"/> 4 3				
10:17	<input type="checkbox"/> 14	<input type="checkbox"/> 10	<input type="checkbox"/> 5				
10:18	<input type="checkbox"/> 15	<input type="checkbox"/> 11	<input type="checkbox"/> 6	<input type="checkbox"/> 1			
10:19	<input type="checkbox"/> 16	<input type="checkbox"/> 12	<input type="checkbox"/> 7	<input type="checkbox"/> -			
:	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> 8	<input type="checkbox"/>			
:	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			

【10:16のトラッキング内容】
 スタート：「16分13号車スタート」
 Radio 1：「Radio 1、通過なし」
 Radio 2：「Radio 2、4号車・3号車通過」
 Radio 3：「Radio 3、通過なし」
 STOP：「STOP、到着なし」
 ※ 10:16 02秒ぐらいにスタートが無線を入れ、各ラジオポイントが続いて無線を入れていく。10:16のトラッキングでは、10:15で報告した車両の後通過した車両を報告する。よって、10:16分台に通過した車両をトラッキングするわけではない。トラッキング中に通過した車両は、報告漏れがなければ、次分のトラッキングでの報告で問題ない。

3号車が4号車に追い抜かれた

9号車がRadio1に到着していない
 →Radio1の見落としかもしれないので、注意して通過を確認する

10:19のTracking後に通過した車番を次の行にメモしておく
 10:20のTrackingの際、自分の順番で「Radio 2、8号車通過」と報告し、□に✓をつける

TC(Service周り)

<開設準備>

- ❑ 主催者の定めた時刻もしくは、遅くとも1号車スタート時刻の30分前までに開設する →WRSR & RRR 42.4.1
→ラ開規_細入_21条_1.(6)
- ❑ 公式時計の時刻を確認 →ラ開規_細入_9条_2.
- ❑ TC看板・予告看板・解除看板の設置は次々ページを参照する
- ❑ タバードの着用、チーフはチーフとわかるタバードを着用 →WRSR & RRR 42.6.2
→ラ開規_細入_21条_3.
- ❑ HQとの無線感明(感度)確認
- ❑ タイムカードの記入は公式審判員資格B3級以上の所持者が担当(除くクロズド競技) →ラ開規_細入_9条_1.
- ❑ 00カー通過後は競技体制を維持 →ラ開規_細入_13条

<競技中>

- ① エリア進入時刻チェック
目標チェックイン時刻の1分以上前のエリア進入はHQへ報告 →WRSR & RRR 44.2.8
→ラ開規_細入_22条_7.
- ② チェックインタイム(カードを受取った時刻)をタイムカードに記入 →WRSR & RRR 44.2.5 & 44.3.1
→ラ開規_細入_23条_2.②
- ③ 遅着早着チェック
目標チェックイン時刻(前TCのスタート時刻 + 目標所要時間、前TCがSSを伴う場合は、SSスタート時刻 + 目標所要時間)に対して実際のチェックイン時刻を確認、遅着・早着はHQへ報告
→WRSR & RRR 44.2.6 & 44.2.9 & 44.2.10
→ラ開規_細入_22条_12.
15分以上(WRCでは30分)の遅着となった場合、レグ離脱/リタイヤとなる可能性があるので、
HQへ報告(エントラントへの通告はセクションの終わりで行なわれる) → WRSR & RRR 45.1 & 45.3
→ラ開規_細入_別添5
- ④ パルク違反監視(TC予告看板・解除看板間では一切の車両整備禁止) →WRSR & RRR 63.1.2
→ラ開規_細入_21条_1.(2)
- ⑤ チェックイン手順への違反を目撃した場合、迅速にチーフが文書で競技長へ報告する(国際格式) →WRSR & RRR 44.2.12
- ⑥ Regroup・Percferme INの場合は、タイムカードを回収する。Regroup INの場合は、
Regroup OUTの時刻を指示する。次セクション用のタイムカードにスタート予定時刻を記入して渡
すことにより指示する場合などもある。やり方は主催者と確認しておくこと →WRSR & RRR 46.1.1
→ラ開規_細入_24条_3.
- ⑦ 記録用紙記入(次ページ参照)

<撤収時>

- ❑ 全競技車が到着、もしくは最終号車の到着予定時刻後15分を経過後 → WRSR & RRR 44.4.2
→ラ開規_細入_21条_1.(7)
- ❑ Sweeper通過まで競技体制を維持 →ラ開規_細入_13条

<特記事項>

- チェックイン時刻には2人のクルーと車両が到着している必要がある →WRSR & RRR 44.2.3
→ラ開規_細入_22条_3.
但し、エリアが競技車で混雑していてエリアに進入できない場合は、コドラが車両を降りてタイムカードを提出することができる。この場合、当該車両にはパルクフェルメ規制が適用される。
- 特別規則書・公式通知により、早着のペナルティをとらない場合もある。その場合、規則上は目標チェックイン時刻をタイムカードに記入することになっているが、主催者が実チェックイン時刻を記入するよう指示する場合もあるので、事前に確認すること
- 記入時刻は00:00～24:00の形式で記入 →ラ開規_細入_22条_10.
→ WRSR & RRR APPENDIX II 6.1
→ラ開規_細入_20条_1.
- Regroup OUT時刻の指示方法は、主催者と事前に決めておく。(いつ誰がどうやって決めて誰から現場へ連絡するか) フレキシサービスがある場合などは、特に綿密に打ち合わせること。

TC(Service周り)

※赤文字部分を記入数

タイムカード (サンプル SSの次のTC4Aの例)

<目標チェックイン時刻>
前TCのスタート時刻 + 目標目標時間
※前TCがSSを伴う場合
SSスタート時刻 + 目標所要時間

タイムカード記入時は秒は切捨て

タイムカード (サンプル TCの次のTC4Bの例)

タイムカード記入時は秒は切捨て

タイムカードより転記(全車同分が記載されている)

タイムカードを受取った時刻、秒は切捨(秒については概数)

タイムカードから転記
・前がTCがSSを伴う場合はSSの実スタート時刻
・その他は、前TCのスタート時刻

タイムカード記入時は秒は切捨て

記録用紙

※ 数字はダミーです

着順	車番	エリア侵入時刻	チェックイン時刻	TC/SS発時刻	違反(要連絡)			備考
					A	C	P 報	
1	00	09:29:10	09:30:11	08:58	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	コントロールエリア内での整備を行った場合は、チェックを付け、SCへ報告
2	0	09:54:05	09:55:01	09:28	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
3	1	09:58:58	10:00:04	09:25	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	SCへ報告し終わったらチェックをつける
4	2	10:02:05	10:02:06	09:26	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	
5	3	10:02:07	10:02:08	09:27	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

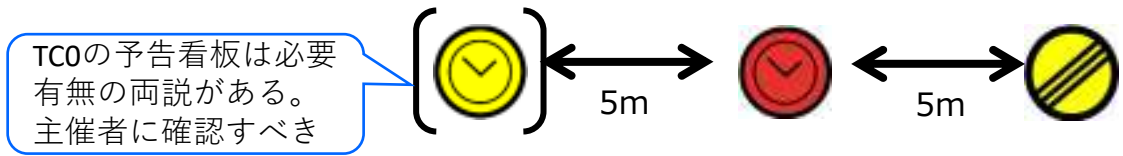
TC予告看板を通過した時刻(秒については概数)

目標チェックイン時刻の1分以前にTC予告看板を通過した場合は、チェックを付けSCへ報告

目標チェックイン時刻早着or遅着の場合は、チェックと○を付けSCへ報告

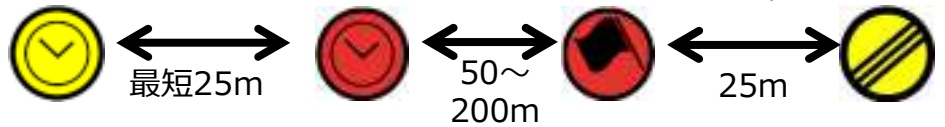
各コントロールの設置について

<TC0> ※



<SS前のTC→Start>

緊急車両は、スタートの前方のスタートから見え、最長でも150m以内の場所で待機する
→APEX_H 5.5.1 a) 【日本語版は誤訳あり】



RRRでTWZ(Tyre Warming Zone)を設置する場合 →RRR 44.4

※TWZの始まりと終わりに看板を設置すると規則で定められているが、デザインは決められていない →RRR 44.4.3



<SSのFF→STOP>



※ FF・STOP間は、RRR/WRCRでは少なくとも200mとの記載に変更になっている
→WRSR & RRR_49.1

<Service前後TC>



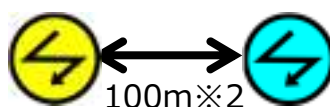
<Regroup> ※



<パークフェルメ前TC> ※



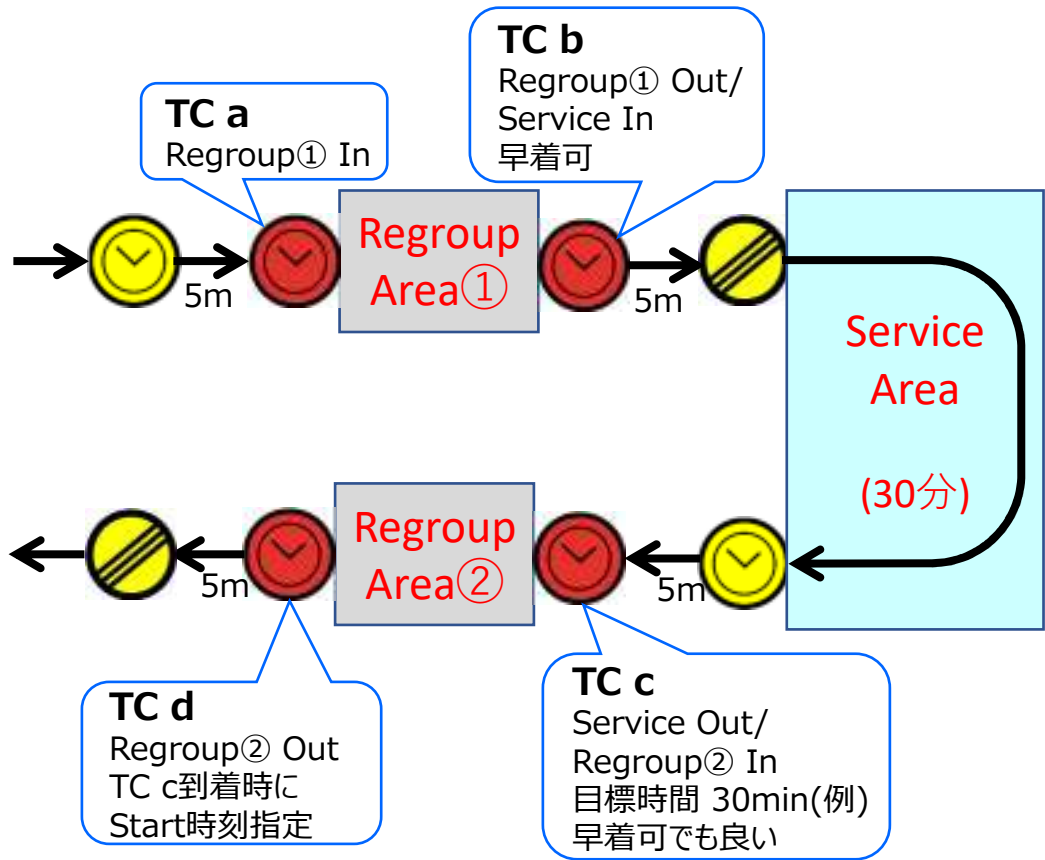
※ 諸規則には明確な説明がないので、多くの主催者が採用している方式を記述したラジオポイント設置について



※2 APEX_H 5.5.4.4では、100~200mと記載されているが、WRSR & RRR APPENDIX I、ラ開規_細入_別添2には100mと記載されている。後者が一般的に採用されている。

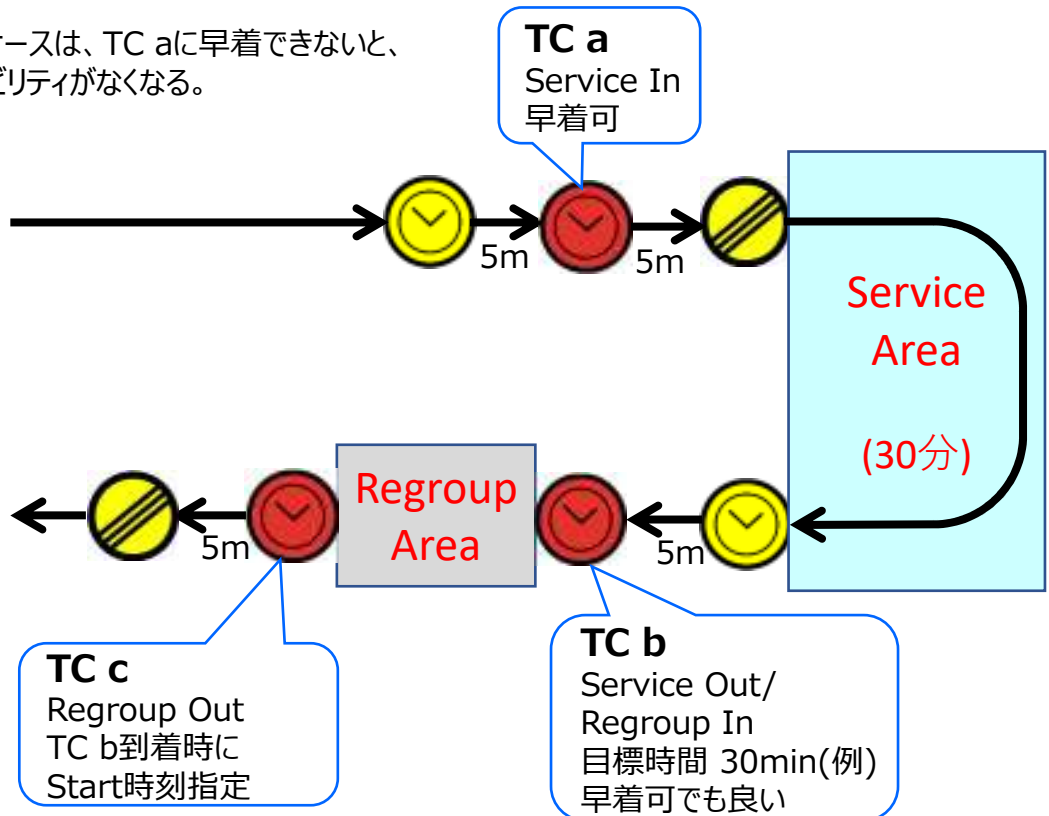
フレキシサービスでのTC配置の例

<サービス前後にリグループのあるケース>



<サービス後だけにリグループのあるケース>

※ このケースは、TC aに早着できないと、フレキシビリティがなくなる。



00-Car 確認チェックリスト(参考)

STAGE NO.		STAGE NAME	
-----------	--	------------	--

TC	<input type="checkbox"/> 看板 <input type="checkbox"/> タバード <input type="checkbox"/> 時刻							無線の状況	OFFICIAL	
									人	
START	<input type="checkbox"/> 看板 <input type="checkbox"/> 消火器 <input type="checkbox"/> ライン <input type="checkbox"/> 時刻 <input type="checkbox"/> タバード <input type="checkbox"/> 配置 <input type="checkbox"/> 動作							無線の状況	OFFICIAL	
									人	
		スタート時刻		時		分				
POST	Km	番号	POST	SOS				MEDIA	観客	OFFICIAL
				タバード	看板	赤旗	消火器			人
				タバード	看板	赤旗	消火器			人
				タバード	看板	赤旗	消火器			人
				タバード	看板	赤旗	消火器			人
				タバード	看板	赤旗	消火器			人
				タバード	看板	赤旗	消火器			人
				タバード	看板	赤旗	消火器			人
				タバード	看板	赤旗	消火器			人
				タバード	看板	赤旗	消火器			人
				タバード	看板	赤旗	消火器			人
				タバード	看板	赤旗	消火器			人
				タバード	看板	赤旗	消火器			人
				タバード	看板	赤旗	消火器			人
				タバード	看板	赤旗	消火器			人
				タバード	看板	赤旗	消火器			人
				タバード	看板	赤旗	消火器			人
	<input type="checkbox"/> 全ての枝道のテーピング・封鎖									
	FF	<input type="checkbox"/> 看板 <input type="checkbox"/> 時刻 <input type="checkbox"/> 計測点 <input type="checkbox"/> タバード							無線の状況	OFFICIAL
								人		
STOP	<input type="checkbox"/> 看板 <input type="checkbox"/> 消火器 <input type="checkbox"/> 時刻 <input type="checkbox"/> タバード							無線の状況	OFFICIAL	
									人	

ステージ セットアップ 確認	時	分	00-Car	ステージ責任者	競技長
----------------------	---	---	--------	---------	-----